

令和元年 第1回 学校運営協議会

和歌山さくら支援学校



令和元年5月31日（金）和歌山さくら支援学校では、今年度最初の学校運営協議会が開かれました。運営委員の方々には、学校の現状をしっかりと理解してもらうために、授業見学をして頂きました。地域から本校に入学してきた児童生徒たちの様子や、医療的ケアが必要な子どもたちまで在籍する和歌山さくら支援学校を、もっとたくさんの人に知ってもらい多方面からアドバイスを頂けるよう、学校運営協議会委員の方々には、そのための手段や方法、そして、社会の現状等を教えて頂く場として第1回がスタートしました。

運営協議会・校長の挨拶と今後の方向



第1回運営協議会開催にあたり、大城校長が挨拶を行った。和歌山さくら支援学校の現状と課題をしっかりと踏まえた上で、学校で行える教育を再度認識すること、また地域の力・他校の実践等を参考にするとともに、積極的に取り入れながら進めていきたいと伝えた。

任命書伝達式の様子



令和元年度の運営協議会の任命式が行われた。

その後、各学部の授業見学をしながら学校の現状を観ていただいた。各学部が整理された環境であることや、教師側の熱意が伝わったという感想をいただいた。

昨年度の取り組み報告と今後の決意等について

昨年度の取り組みから高等部作業学習の展開として外部へ販売ルートを拡大することで、動きだした。大手宿泊施設で使用したり、販売できる製品づくりをする上で、製品の質やコスト面等の打ち合わせを行った。地域等へ出ていくことで、生徒たちが意欲や自信につながることをねらいとした取り組みである。



昨年度4回の報告



学部主事・進路部長
生活指導部長の報告